



西っ子だより

加古川市立志方西小学校
令和7年11月 No.8
校長室から

全力でやりきった運動会「一生懸命がんばる姿が一番かわいい」

～僕の勇気・私の勇気 「挑戦してみよう」「やってみよう」～

10月18日(土)、運動会を開催しました。保護者の皆さまをはじめ、多くのご来賓・地域の皆さまにお越しいただき、温かい拍手と熱い声援をいただきながら、子どもたちは積み重ねてきた練習の成果をしっかりと発揮し、精一杯に演技することができました。

低学年。一人一人がキラキラ輝いていました。5月に西っ子みんなで行った大阪・関西万博の楽しかった思い出がよみがえるとともに、未来に向かって歩み続ける西っ子の力強さも感じました。高学年。緩急のある音楽に合わせて演技しました。3学年が一体となって創りあげる美しさや力強さで、さすが高学年！と思わせる演技でした。高学年のがんばりを応援するかのようになにやら風が吹き、フラッグがはためいて、華やかさが増したように思いました。

P.T.A演技の玉入れにも多くの方がご参加くださり、大いに盛り上げてくださいました。子どもたちも大喜びでした。

運動会直前の朝会で運動会を料理に例え、「いろいろな味がいいバランスで混ざり合って、おいしい料理になる。運動会も同じ。それぞれの学年の良さがいいバランスで混ざり合ってこそ、素晴らしい運動会になる」とお話ししました。このく例え話>は子どもたちにうまく伝わらなかったようですが、当日は、それぞれの学年の良さが混ざり合って、西っ子みんなですばらしい運動会を創りあげることができました。そこには子ども自身のがんばりとともに、仲間やご家族の支え・応援があったと思います。

「一生懸命がんばる姿が一番かわいい」。それを改めて感じさせてくれる運動会でした。



地域とともにある学校づくり ～ため池ふるさと教育プログラムから～

いちじくジャムづくり 3年(10/3)

いちじく部会の皆さんにお世話になりました。お鍋でグツグツ、焦がさないように火加減に気をつけながら作りました。ジャムにするとまた一味違った感じがしました。お家の人からはどんな感想が聞けましたか？



稲刈り 5年(10/10)

横大路ふれあい農園の皆さんにお世話になりました。今年も稲穂が立派に育ちました。初めての作業に戸惑いながらも無事に刈り終えることができました。おいしいお米が実りましたね。



かいぼり (10/24)

ため池協議会・県職員の方々、町内会の皆さんにお世話になりました。魚獲りや水中生物の観察をしました。ふるさと自然・ため池を自分たちの手で守るために、何ができるのだろうか。



教育講演会 田淵伸司さん（2022 北京パラリンピック・スノーボード日本代表）

「コレやってみよう！～自分のために、みんなのために～」

10月30日（木）、田淵伸司さんをお招きして、教育講演会を開催しました。体育館にはスノーボードの板が並べられ、子どもたちは興味津々でした。パラリンピックについて、スノーボード競技について、障がいについて、共に暮らす社会について…など、多岐にわたってお話をいただきました。



田淵さんはスノーボード練習中の事故により、右足に麻痺があります。障がいを負うことになったのは、スノーボードの指導者として、また、選手として、スタートして間もない26歳の時でした。しかし、スノーボードをやめようと思ったことは一度もなく、「スノーボードが楽しい、大好き」「もっとうまくなりたい」という気持ちは変わらなかったといいます。諦めない気持ち・困難に立ち向かっていく強い気持ち…そこには田淵さんが「すべての原動力」と語る《楽しい》と思う気持ちがあったと教えてくださいました。子どもたちにも、「今打ち込んでいることは《楽しい》か？」「自分も、仲間も、みんなが《楽しい》と思っているか？」と問いかけてくださり、子どもたちは自分のことを振り返っていました。

また、スノーボードのお話を通じて、「夢や目標をもつことの大切さ」、「日々の生活（ごはんをしっかり食べて、しっかり寝るなど）の大切さ」、「感謝することの大切さ」、「努力することの大切さ」を教えてくださいました。

さらに、「社会は『多数派』でできている。障がい者は『少数派』として生きている。」と、すべての人が暮らしやすい社会にしていけるために、どのようにすれば（すれば）いいのかを問いかけ、子どもたちは一生懸命に考えていました。「障がい者だからといってすべてを手伝ってほしいわけではない。『少数派』の人の苦勞を知ってほしい。そうすると、すべての人が暮らしやすい社会になる。」と――。そして最後には、「同じ人間です」と、とても大切なメッセージを伝えてくださいました。

講演会の最後の質疑応答の時間には、子どもたちから次々と質問が出てきました。子どもたちがしっかりと話を聞いて、しっかりと心で受け止めたからこそ、たくさんの質問が出たのだと思います。時間の関係で、すべての質問に対応できなかったのが、残念でした…。

1時間のお話の中で、子どもたちの心に刺さったポイントはそれぞれに違うと思います。今、何かに必死に打ち込んでいる子、夢や目標に向かって努力している子、夢や目標を探している子、今の生活を振り返った子、田淵さんの生き方に感銘を受けた子、田淵さんを応援する気持ちになった子、すべての人が暮らしやすい社会について考えた子…。それぞれの年齢や立場によって、受け止め方や感じたことはそれぞれ違ったと思いますが、この講演会の中で、「そうだな」と納得できたり、「自分も〇〇してみよう」「チャレンジしてみよう」など、前向きに考えられたりしたことがあれば、嬉しく思います。

【田淵さんの原動力＝楽しい】を受けて…

後日、「楽しい」と「楽（ラク）」は、同じ漢字だけれど、イコールではない、と子どもたちに話をしました。今打ち込んでいるスポーツやお稽古事、習い事には、しんどいことや面倒なこと、つまらないこと、うまくいなくて嫌になること、悔しいことなどがたくさんあるでしょう。「楽しい」とは程遠く、決して「楽」でもありません。むしろしんどいし、もっと言えば、しんどいことの方が多いかもしれません。しかし、それを誰かと一緒に頑張ることができれば、少しずつできることが増えれば、そして、さらに新たなことに挑戦できれば…、それが「成長」であり、田淵さんの話されていた本当の意味での「楽しい」なのではないか、と私は思います。

子どもたちが一生懸命に取り組んでいることや新たに挑戦することを「楽しい」と思えるよう、これからも全力で応援していきたいと改めて思いました。

11月の主な予定

- | | |
|--------------------------------------|------------------------|
| 11 / 2（日）志方ふれあいフェスタ（志方西小） | 12（水）児童集会 |
| 4（火）笑顔であいさつにこにこデー ALT
消ちゃん先生（3年生） | 13（木）ブラッシング指導（4年生） |
| 5（水）朝会 | 15（土）志方町人権研修会（志方中） |
| 6（木）地域食材調理実習事前学習（5年生）
就学時健康診断 | 18（火）・19（水）体重測定 |
| 7（金）委員会 脱穀（5年生）
町たんけん（2年生） | 20（木）マラソン大会 ※21日（金）予備日 |
| 11（火）代表委員会 ALT | 26（水）人権参観 |
| | 27（木）赤ちゃん先生（4年生） |

